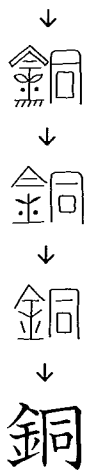


# 銅

五年 画数 14  
筆順  
オン ドウ  
クン

金 鈔 銅



「金属」の意味を表した「金」と、「同じ」という意味の「同」とを組み合わせて作った字です。

金よりも赤味があるけれども、金に一番よく似た金属のことを、「金と同じようだ」という意味で「銅」と言っただけです。「同という金属」という意味の字です。

わが国では、昔、「赤金」と言いました。「赤銅」とも言います。

【例】鉄 黒金、銀 白金、金 黄金、黄銅。

▽ぼくの学校には、創立者の銅像がたっています。とてもこわそうな銅像なのですが、本当の先生はとてもやさしかったそうです。

▽わたしは海に行って泳いでばかりいたので、しまいに手や足が赤銅色に日焼けしてしまいました。

### 熟語例

- ▽銅像 (青銅で作った像)
- ▽青銅 (銅とわずの合金)
- ▽赤銅 (銅に、少量の金と銀を加えた合金)
- ▽銅貨 (銅を主成分とする貨幣。十円玉が銅貨です。)
- ▽銅器 (銅でつくった器具)
- ▽銅剣 (銅でつくった剣)
- ▽銅線 (銅でつくった針金)
- ▽銅版 (銅の板に、字や絵をきざんで、硝酸でくさらせて作る印刷版。エッチングのことです。「ぼくのおとうさんは銅版画を集めるのが趣味です」などというふうにな、つかいます。)
- ▽銅山 (銅がとれる鉱山)
- ▽銅製 (銅でつくってあること。)

# 導

五年 画数 15  
筆順  
オン ドウ  
クン

首 道 導  
みちびく



「道」の意味を表した「道」と、物事の基準の意味を表した「寸」とを組み合わせて作った字です。

「よりどころとなる基準があつて、それに従つて「道びき」教える」ことを表した字です。

「道びく」とか、「教える」という意味に使われています。【例】指導、補導、教導、誘導、先導、善導。

また、熱や電気を「伝える」意味にも使われます。【例】伝導、導体、半導体。

### 成り立ち

### 使い方

- ▽ぼくはボーイスカウトに入っています。ボーイスカウトでは色々なことを指導してくれます。このあいだは、マッチなしで火をつけるやり方を教えてもらいました。
- ▽鉄や銅は、熱や電気を伝導します。このような物質を導体といいます。

### 熟語例

- ▽指導 (教え導くこと。)
- ▽補導 (悪いことをしないように教え導くこと。「青少年の補導に力をそそぐ」などというふうにな、つかいます。)
- ▽教導 (教え導くこと。)
- ▽誘導 (ある方向に誘い導くこと。)
- ▽先導 (先頭に立って導くこと。)
- ▽善導 (善い方向へ指導すること。)
- ▽伝導 (伝え導くこと。とくに、熱や電気が物の中を伝わって行くことを言います。)
- ▽導体 (熱や電気をよく伝える物体)
- ▽半導体 (低温では電気を伝えないが、高温になると電気を通す物質)